



条南小学校だより 10月号

校 訓「豊かな心 生きる力」
教育目標「豊かな心をもち、主体的にたくましく生きる児童の育成」

令和7年10月1日 条南小学校

～本コーナー～

校 長 浮田 いづみ

職員室前には、季節に合わせた絵本等を紹介する「本コーナー」があります。月ごとに入れ替わるので、月初めには今月はどんな本が並ぶのかと興味をもって見に来てくれる子がたくさんいます。

また、司書の高井先生が本に合わせたクイズを出していただきます。本を手に取って読んでみたいと解けないクイズです。なかなか難しい問題もあり、誤答が多いこともあります。

さて、条南小学校の子供たちの読書について、高井先生に2つ質問をしてみました。どんなお返事だったかお知らせします。

Q1: 条南っ子は1か月にどのくらいの読書をしているか？

⇒ 平均9.2冊

Q2: 条南っ子は学年に適した内容の本を読んでいるか？

⇒ 適した本を自分で選べる子もいるが、個人差があり、

文字数の多い本を避ける傾向の子もいる

点数をつけると70点くらい



読書量はやや少なめです。じっくり読む本にはなかなか手が出ない子も多いようです。けれども、「〇〇シリーズの本はありますか。」と尋ねたり「〇〇の本を購入してください。」とリクエストしたりしてくれる子もいるようです。傾向としては、工作の本やおやつ作りの本など自分で作ってみることにつながる本が人気のようです。これは、嬉しいことです。高学年では、デジタルライブラリーを活用している子もいます。

ちなみに、日本人の読書量の調査によると、約50%の人が「1か月に1冊も本を読まない」と回答しているそうです。（平成30年度国語に関する世論調査：対象16歳以上）少し残念な気持ちになります。

条南っ子には、幼い頃からいろいろな本にふれ、想像を膨らませることや様々な知識を取り入れる経験をしながら、心の中にたくさんの宝物をためていってほしいと思います。私が小学生の時に読んだ本で今でも覚えているのは、ちょっとマニアックかもしれません「シーラカンス」の本です。「昔の生き物だと思ったのに、今でも生きているの？」と不思議に思って読んだことを思い出します。

ぜひご家庭でも、保護者の皆様が小学生だった頃に読んだ思い出の本を話題にあげ、子供たちに紹介していただけると嬉しいです。秋の夜長と一緒に楽しめるといいですね。

今年の読書週間は、10月27日（月）～11月9日（日）です。

～衣替えの日の指定はありません～

近年の気温の変化に関して予測がつかない現状です。10月になっても夏日のように気温が上がる日もあります。

そこで、上着の着用については、本人の体調等に合わせて対応していただくことになります。よろしくお願ひいたします。

また、名札を付けることをお子さんに今一度ご指導ください。本校は、担任だけでなく、全教職員で子供たちを見守り指導しています。一人一人を把握して関わっていきたいと思っています。



運動会まであと 7 日。 5 , 6 年生が係の仕事の練習や準備に頑張っています。当日のかっこいい姿に期待してください。

2025年度 運動会スローガン

心を一つに 楽しく 協力しよう

9月の生活目標振り返り

「自分から さわやかに 立ち止まって」
を意識してあいさつしよう。
※立ち止まっているちゃんとあいさつする子が
増えています。しかし、地域の方からは
あいさつの声に元気がないとご意見をい
ただきました。毎日のことですのでこつ
こつと指導していきます。

9月の学習目標振り返り

話す人の方を見て聞こう。
※人の話を分かろうとして聞く態度が身に
ついてきた子もいますが、個人差が大きい
と感じます。人は情報を得るときに、視覚
から 83 %, 聴覚から 11 %を得ているそ
うです。話し手に目を向け、目で話を聞く
ことを継続して指導していきます。

10月の生活目標

廊下や階段を正しく歩こう。

※校舎内を走って移動することで、どんな
危険があるかを考えて行動できるよう
になってほしいと思います。落ち着いた行
動をとって、誰もが気持ちよく安全に過
ごせる学校にしていきたいと思います。

10月の学習目標

根拠をつけて話そう。

※学校では、友達に自分の考えを分かりや
く伝えるために、三角ロジック（考え方・
根拠・理由づけと解釈）を使って話すよ
うに学習しています。話し手が根拠を示
すことで、聞き手の理解も深まります。

～放課後や休日の遊び方を親子で考えてみてください～

友だちの家に遊びに行ったり、公園等の公共施設で遊んだりする際のルールやマナー
について確認をお願いします。お互いに気持ちよく遊ぶためには、どんなことに気を付
けるとよいかお家の方からご指導いただくと助かります。